



週報Rotary

所沢西ロータリークラブ
RI第2570地区 第3グループ

会 長：内野 忍 副 会 長：栗原 和明
幹 事：徳江 和宏 会長エレクト：木下 精基
クラブ管理運営委員長：新井 孝敏

例会場：〒359-1145 埼玉県所沢市山口2942 掬水亭 TEL.04-2925-7111
事務局：〒359-1118 埼玉県所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL.04-2926-1666
例会日：毎週火曜日(PM12:30～13:30) FAX.04-2926-5151
E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp HP <http://www.tokorozawa-nishirc.net/>

4つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか
1.点鐘…会長 2.斉唱…ロータリーソング 3.来賓紹介 4.会長・幹事報告 5.委員会報告

第 1772 回 例会 2025・8・26

ニコニコ 11,000 累計 165,000 円

卓 話	例 会 当 番	記 念 祝 福
8/26 市内3クラブ合同例会 角川ジャパンプビリオンホール	鈴木 公喜	
9/2 中華料理 桃源酒家 代表 取締役 竹花 豊様「今 子供たち に大人はどう向き合うべきか」	鈴木 伴忠	

■出席報告	
月 日	8/5
会員数	40
出席者	28
入会者数	3
退会者数	0

会長の時間

内野 忍



皆様こんにちは。

毎日尋常ではない暑さですが、皆様体調のほうはいかがでしょうか？

私の会社は外仕事メインですので社員が熱中症で倒れやしないか毎日冷や冷やしています。

本日は豊巻様、肥沼様がオブザーバーとして例会に見学に来ていただいています。

お二人にはロータリーにせっかく来ていただいたので、この場の雰囲気を感じて頂きたいとおもいます。

そして本日はあんず幼稚園園長の羽田二郎様に

卓話の講師としてお越しいただいています。

せっかく幼稚園の園長先生が来ていただけるといのに私、幼稚園と保育園の違いが何なのかわからなかったのを少し調べてみたのですが、施設の目的がそもそも異なっているそうです。

まずは対象年齢児童における違いということで、保育園の場合は1歳未満の乳児と、1歳から小学校就学前までの幼児が対象である。

一方で幼稚園は満3歳から小学校就学前までの幼児が対象で、3歳から4歳までが年少さん、4歳から5歳までが年中さん、5歳から6歳までが年長さんのクラスとして分類されているそうです。

それと、年間保育日数の違いということで保育園は保育日数に規定はないそうですが、年間を通して日曜祝日、年末年始以外は原則として開所となるため、約300日程度が基本となるそうです。

それに対して幼稚園は年間で39週以上と設定されているそうです。

これによって幼稚園は春休み、夏休み、冬休みと

いった長期休業があるそうです。

余談になりますが、私の息子は幼稚園の先生が好きすぎて長期休みの間も預かり保育をして頂き他の園児よりも余計に幼稚園に通わせて頂きました。

まあ、その間はバスのお迎えがなかったので毎日仕事の合間に送り迎えをしたのが大変だったなと思ひしました。

そして、それ以外にも管轄している行政機関も違いがあるそうです。

保育園は厚生労働省の管轄となり、児童福祉法に基づく児童福祉施設と位置付けられています。

対して幼稚園は文部科学省が管轄し、学校教育法に基づく学校に該当するようです。

漠然と子供を預かってもらう場所というイメージしかなかったのが幼稚園と保育園少し調べただけでも全然違うのだと思いました。

羽田園長先生には幼稚園の事を興味深く聞かせて頂きますので宜しくお願い致します。

それでは本日も皆さま宜しくお願いします。

幹事報告

徳江 和弘

🌻 ハラトよねやま vol.305 8月13日発行

🌻 バギオだより 2025年7月号 vol.109

🌻 坂戸さつき RC様からメールアドレス変更のお知らせ
sakado.sathuki.rc@tiara.ocn.jp

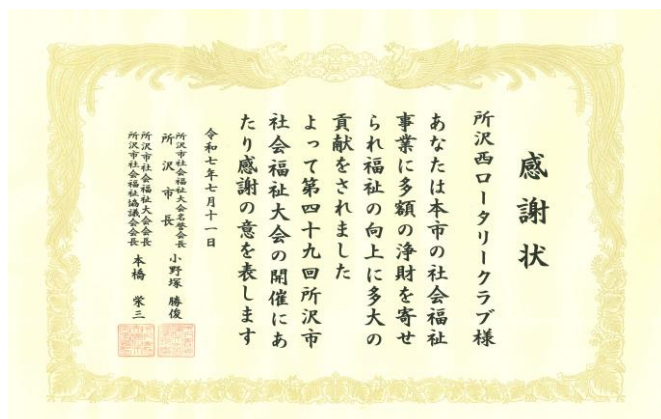
🌻 所沢 RC様から

- ・所沢市内3ロータリークラブ合同例会 ガバナー公式訪問について
- ・役員理事・委員会編成表

🌻 地区補助金申請承認のお知らせ 所沢西=960ドル

🌻 飯能 RC様から 60周年記念誌を頂きました。

🌻 第49回 所沢市社会福祉大会 7月11日(金)
感謝状をいただきました。



🎵 今日のソングリーダー 🎵



* 8月5日 入会の 原 紘大さん

お客様紹介

栗原 和明副会長



本日のお客様を御紹介します。アプロット学園 あんず幼稚園 園長 羽田 二郎様です。

どうぞ宜しく御願い致します。



内野 忍 豊巻さん、肥沼さん ようこそ西クラブへ。羽田園長 本日の卓話よろしくお願ひいたします。

徳江 和弘 羽田様 本日は宜しく御願ひします。肥沼様 豊巻様 入会よろしく御願ひします。

内田 学 羽田園長 本日は宜しく御願ひします。原君 ナイス 指揮者

恒良 裕子 暑い日が続きますがご自愛ください。羽田様 どうぞ宜しく御願ひ致します。

金岡 悟 本日は羽田園長ようこそ西ローターへ。卓話どうぞ宜しく御願ひ致します。また、豊巻様、肥沼様 西ローターの例会を楽しんでいって下さい。

卓話 「今、求められる大人とは」・・・
大人に育つ幼児期の環境」・・・

あんず幼稚園 園長 羽田 二郎様



「今どきの若い人は」・・など私たち還暦を迎えた大人も、若い時には言われていたのではないのでしょうか。世代は繰り返されるということなのでしょう。年齢を重ねれば重ねるほど、若者との考え方の違いなど感じられていることと思います。では、大人とはどういうことを指すのでしょうか、わかっているようで、わからないことだと思います。

大人とは何かと、決まったことはないのかもしれませんが。しかし、こんな大人になってもらいたいと思うことはできるのでしょうか。あんず幼稚園では、こんな大人になってもらいたいと、大人像をイメージし、そんな大人になる為に幼児期をどう過ごすのかを考えてきました。

今、年齢によるギャップがあるとすれば、大人になるまでの間、何が違っているのでしょうか。それを探る為に、私たちが幼児期に体験してきたことと、若者が幼児期に体験してきたことを比べてみて下さい。大きな違いがあるように思います。

60歳前の大人は、高度経済成長の真ただ中、幼児期を過ごしてきました。テレビが普及し、ゲームが生まれ、ビル群が乱立されるようになり、子ども達の戸外の遊び場が少なくなってきました。遊び方がだいぶ変わってきているのでしょうか。戸外での遊びが中心だった時代と、室内での遊びが中心になっていること。人と関わる中で遊びが成立していた時代と、ゲームという媒体を通して人と関わっているように見えるが、一人遊びの時代。

こんな違いは、子ども達に、人と関わることの楽しさ、難しさを体験する機会をなくし、与えられた遊びを繰り返す中で、自分で考えて行動することの楽しさ、体験を忘れさせてしまったように思います。

大人にとって大切なことは、自分で考え自分で行動できる力だと思います。そんな体験を幼児期に遊びを通して体験することが、自分の考えを持ち、行動できる大人につながっていくのだと思っています。

